

# 節電へのご協力をお願いします

## お客さまの生活や健康、経済活動に支障がない範囲で可能な限り、節電にご協力ください

当社の電力需給は、2011年の夏以降、厳しい状況が続いており、お客さまには節電へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

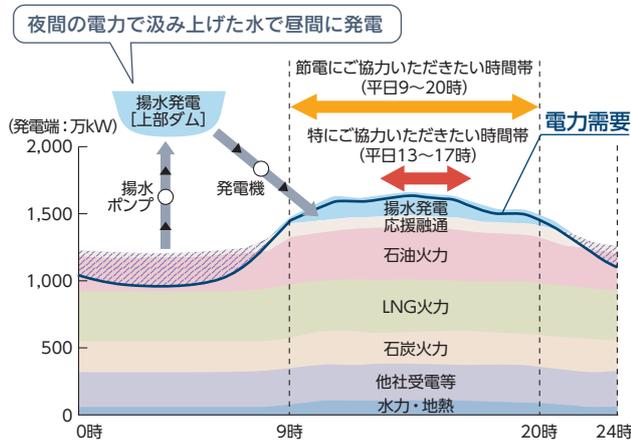
今夏におきましても、原子力発電所の再稼働がない場合は、厳しい需給状況となることが予想されます。お客さまの生活や健康、経済活動に支障がない範囲で可能な限り、節電にご協力いただきますようお願いいたします。

### 今夏の電力需給の見通し

(原子力発電所の再稼働がない場合)

- ◆ 既にお客さまに定着したと考えられる節電効果を織込み (▲149万kW: 昨夏の節電効果の約8割程度)
- ◆ 他電力会社からの応援融通(最大90万kW)などの、あらゆる供給力対策を織込み
- ➔ 電力の安定供給に最低限必要な予備力を何とか確保 (予備率3%=でんき予報では使用率が97%)

### 【今夏における1日の電力需給のイメージ】



### 節電にご協力いただきたい期間

2013年7月1日(月)～9月30日(月)の平日  
[お盆期間 8月13日～8月15日を除く]

### 【ご家庭における節電の具体的事例】

お願いしたい事例		節電効果(削減率)
エアコン	◆ 無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使用する	50%
	◆ 室温28℃を心がける ※設定温度を2℃上げた場合	10%
	◆ 「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげる ※エアコンの節電になります	10%
	[注意] 除湿運転やエアコンの頻繁なオンオフは、電力の増加になる場合がありますのでご注意ください	
照明	◆ 日中は不要な照明を消す	5%

- 効果の記載値は、在宅家庭の昼間ピーク時の消費電力(14時: 約1,200W)に対する削減率の目安です(資源エネルギー庁推計)。
- 上記のお願いしたい事例と節電効果については、経済産業省「夏季の節電メニュー(ご家庭の皆様)」から抜粋しています。

## 新たな料金メニューを設定しました

ピーク時間や昼間時間を割高に、夜間時間を割安にした、新たな料金メニュー「ピークシフト電灯」を設定しました。

このほか、電気を使う時間帯で料金が変わる電気料金メニューをご用意しています。

ぜひご利用ください。

[電灯契約のお客さまのみ]

- ◆ 当社ホームページで、いろいろな電気料金メニューでのシミュレーションができるようになりました。
- ◆ お客さまの適正なアンペアがシミュレーションできるようになりました。  
[従量電灯B(契約種別:31)のお客さまのみ]

### 【ピークシフト電灯のイメージ図】(夏季[7/1～9/30]の場合)

